

「0歳児の年度途中の入園を」 「老朽化した児童クラブの施設の改善を」 など切実な要望



「議員と気軽にトーク」で
13人の親子連れが
率直な意見

親子連れが立ち寄り、それぞれが日頃感じていること、困っていることなどを話しました。

10か月の乳児を連れてきた夫婦は、「この子が生まれてから保育園を申し込もうとしたら、年度始めの入園はすでに締め切りが過ぎていた。0歳児の年度途中の入園ができるようにしてほしい」と切実に訴えました。

また、小学校2年生の子どもを持つ母親は、「児童クラブの施設が古くてひどい。屋内に氷柱(つらら)ができるほか、すきま風も入る。校舎内に設置してほしいとお願いしてもなかなか聞いてもらえない。なんとかしてほしい」と話しました。また、この他にも重要な話がいくつも出されました。

議会としては、これらの要望を市当局に伝えるほか、場合によっては各委員会で審議することになっています。

この日聞いた意見はいずれも重要な案件ですので、日本共産党議員団としても行政に強く働きかけていきます。

また、同共闘会議は、13日に上越市に対して「市としてこの訓練に反対すること」「的確な情報収集を行い市民に周知すること」「妙高市と共同で要望した事項の履行を確認すること」の3点を申し入れました。なお、この申し入れには、日本共産党議員団の3人が同席しました。

上越保健所管内 新型コロナウイルス感染症 感染者定点報告数	
10月23日～10月29日	5.63 (県2.69)
10月30日～11月5日	4.88 (県2.09)

県平均の2倍超も
着実に減少傾向

上越市議会では、開かれた議会を目指していろいろな取組を行っていますが、その一つとして市民との意見交換会を行っています。

この秋の意見交換会は、「ご意見を聞く会」(11/9 板倉コミプラ、11/10 安塚コミプラ)と、「議員と気軽にトーク」(11/12 オーレンプラザ)を行いました。

このうち、オーレンプラザのこどもセンターで行われた「議員と気軽にトーク」は、こどもセンターを訪れた親子連れが気軽に立ち寄れるようにと、議員が3つのブースを用意して、車座になってご意見を聞きました。

平良木議員が参加したブースには、4組の

日本共産党上越市議員団ニュース
No.812 2023年11月19日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

世界中で戦争が…大切なのは外交努力 せめて外国との軍事訓練はやめて!

自衛隊がイギリス陸軍と共同訓練を強行

陸上自衛隊は、「日英陸軍種間の相互理解・信頼関係を強化するため」として、11月15日(水)～26日(日)にイギリス陸軍との実動訓練を関山演習場、相馬原演習場などで強行しています。

この共同実動訓練「ヴィンセント・アイルズ(VI)23」は、自衛隊と英軍の防衛協力を強化する「円滑化協定(RAA)」を初めて適用。過去最大規模の陸自約200人、英陸軍約200人が参加し、島嶼(とうしょ)および防衛を想定した潜入・偵察、実弾による射撃訓練などが行われています。

そもそも英国軍との実動訓練は憲法9条に違反する行為です。また、日米安保条約や地位協定でまがりなりにも取り決めがある米軍とは違い、事故や事件が起きた場合に誰が責任をと

るのか明らかではありません。そこで、このような危険な訓練はすぐに中止すべきだとし、11日、市民らが反対集会を行いました。

集会は「日英共同訓練に反対する上越共闘会議」布施辰夫代表の呼びかけで行われ、約40人が氷雨降る中、かに池交差点で反対の声を上げました。

集会では、馬場秀幸・牧田正樹両県議をはじめ、参加した市民が次々とマイクを握り、「世界中で戦争が起こっており、まさに命が脅かされている。紛争は戦争ではなく外交努力で解決すべきだ」「武力に対して武力で応じるのは戦争を拡大することにしかならない」「軍事訓練は武力の示威行動であり、挑発行為だ」「せめて外国との共同訓練はやめてほしい」などと訴えました。



また、同共闘会議は、13日に上越市に対して「市としてこの訓練に反対すること」「的確な情報収集を行い市民に周知すること」「妙高市と共同で要望した事項の履行を確認すること」の3点を申し入れました。なお、この申し入れには、日本共産党議員団の3人が同席しました。

市民らが街頭で「共同訓練反対」を訴え